

映画界の常識を覆す《奇跡の凱旋》

ロードショー!

2011年1月、東京のひとつの映画館から始まり、多数の観客の声に押され全国へ拡大。公開から2年がすぎる今、大阪、京都、そして東京の大劇場で常識を覆す、凱旋ロードショー決定

彼女は四百年待っていた。
僕の妻となるために――

「ぴあ」初日出口調査



映画満足度ランキング

被災地石巻市でも大反響、独居老人・児童虐待・性的マイノリティー、3世代の孤独を描き絆を問う!

369のメトシエラ

奇跡の扉

頑なで孤独な若者と時代に翻弄されながらも絆を忘れなかった老女の出会い
運命に立ち向かう二人の「生きる」力を静かに美しく描く感動作

「ぴあ」初日出口調査映画満足度ランキング1位

ランキングは2011年1月29日(土)に公開された
新作映画7本を対象に、「ぴあ」編集部による映画館前
での出口調査によるものです。

大垣 知哉 阿部 百合子

別府あゆみ 日和佑貴 矢内龍之介 中野誠也 神山寛 河野正明

脚本/監督/編集:小林兄弟 撮影:黒石信彌 照明:樋浦雅紀 録音:原内利彦 美術:小林聡 音楽:あおい吉勇
製作総指揮:小林健二 プロデューサー:白幡正孝/北村圭子 製作・配給:株式会社 JungleWalk 英題:"The Neighbor"



映画公式サイト <http://www.junglewalk.co.jp/369/>

新宿ピカデリー

2013.1.19(土)~2.1(金)

TEL: 03-5367-1144

なんばパークスシネマ

2012.11.23(金)~12.7(金)

TEL: 06-6643-3215

MOVIX 京都

2012.12.1(土)~14(金)

TEL: 075-254-3215

加藤剛 (俳優)

孤独と愛と光を封じ込んだ青い硝子のキューブ。この美しい映画を観たくありませんか？

岩下志麻 (女優)

家族のいない人達の深い孤独が伝わってきました。人間が生きる為に必要なのは愛!! 人間愛に満ちたラストに心が温まりました。

松井誠 (俳優)

人間と生と死がハッスルの様になり心深く刻まれる。まさに現代社会におけるメッセージである。

戸田正寿 (アートディレクター)

この映画を観た時、黒澤明の「生きる」が浮かんだ。現代に存在する寂しさと孤独が、美しく映像化されている。孤独は自由を必要としない。才能あふれる若い兄弟監督が生まれた。

油井昌晴 (俳優/夕陽評論家)

映画らしい映画を見た！それがこの映画の初見の印象だ。オレが映画に求める湿度と匂いと今日性は映画の化身。黒澤明から教えられたものだが、それをこの映画から感じたのだ。しかしそれはまたほのかな香りであり、小林兄弟監督の今後の作品にも大いに期待したい。

鈴木おさむ (放送作家)

失礼ですけど、知人に紹介されなければきつこの映画を見ることはなかった。でも……本当、見れて良かった。内臓にくる……

「無名監督」「原作無し」「上映はミニシアター1館のみ」… まったく前評判の無い作品が観客の支持を受け、全国28劇場で公開!! 公開から1年10ヶ月、都心最大級シネコンで《奇跡の凱旋》ロードショー

初日映画満足度ランキング1位に輝いた「369のメトシエラ〜奇跡の扉〜」は、「びあ」による出口調査で4割が満点をつけた感動作。「所在不明高齢者」「児童虐待死」「ドラッグ依存の若者」、社会問題をタイムリーに取り上げ、「観賞後は素直な気持ちで前向きに生きようと思った」(60代女性)、「作品を通して問題と向き合い自分も考えるべきだと思った」(20代女性)など、幅広い年代の女性から大きな反響を得て、徐々に上映館を増やし全国公開を実現している。身寄りも記録も無い老女と、孤独な若者の出会いの奇跡、その映画らしさに満ちた不思議なストーリーを小林兄弟監督が光

れる鮮烈な映像美で描写。とりわけ時代に翻弄された運命に対峙する老女の姿は、映画のハイライトであり、現代に生きる我々が失いつつある「絆」の大切さを教えてくれます。血縁によらず、心の絆で結ばれた家族の出発を描くラストシーンは、3.11の震災以降、大切な人を失った方々に多くの支持を受け、被災地石巻市では2度の上映延長が行われました。期待の新人・大垣知哉による熱演と劇団俳優座の実力派、阿部百合子による息のむ迫真の演技が心を激しく揺さぶる本作品は劇場で隣に座る家族、友人、恋人との絆を見つめ直し、誰かに新しく手を差し伸べる一歩になるでしょう。

「びあ」初日出口調査 映画満足度ランキング

- 1 369のメトシエラ
- 2 冷たい熱帯魚
- 3 RED/レッド
- 4 ワラライフ!!
- 5 白夜行



四百年待った甲斐がありました。あなたの妻になります。

STORY 区役所の区民課に勤める武田俊介は、一つの町に定住せず引越しを繰り返していた。ある夜、隣室から不思議な唄が聞こえ始める。その唄に惹かれ隣室を訪ねると老婆が一人住んでいた。老婆は思いもかけない一言を告げる。「自分は400年の長きを生き、

唄に惹かれる人間を待っていた。自分はその人と添い遂げる」と。一人暮らしの高齢者であることから認知症の疑いを持った俊介は老婆の身元を探す。だが彼女は一切の公的な記録のない、どこにも存在しない人間だった……。

《メトシエラ》とは…

旧約聖書に登場する最も長寿であった人物。キリスト教やユダヤ教文化で長寿な者の喩に使われる。老女セツはメトシエラなのか、その真意は…

ミステリアスな女性を演じきった 阿部百合子は注目すべき女優だ!! Kevin Thomas - ロサンゼルス・タイムズ

2011年9月16日、米国・ロサンゼルス映画館「Laemmle Sunset5」で「369のメトシエラ」が一般公開された。米国紙Los Angeles Times (米国発行部数 第4位)にレビューが掲載、好評価を得た。辛口レビューで有名な紙面では「阿部は、実際に神話の血統があるかと思わせるほど、不思議な女性を演じきっている。注目すべき女優だ。」と演技力を絶賛。また「均整のとれた美しい映像も観ることができる」とビジュアルにも高い評価を獲得、紙面を読んだ多くのアメリカ人で劇場は賑わった。

369のメトシエラ
奇跡の扉

2013.1/19(土)~2/1(金) 新宿ピカデリーにてロードショー

www.shinjukupiccadilly.com

メトシエラ

検索

新宿ピカデリー
03-5367-1144